

### 一般会計 環境都市分科会

#### 地球温暖化対策事業費について

**問** 2050年カーボンニュートラルの実現に向け、削減率の目標が高い家庭部門の二酸化炭素排出量の削減が有効であると考えますが、家庭でできる対策の実施状況と令和5年度の取り組みはどのようなか。

**答** 児童・生徒などを対象としたエコスクールや省エネ家電の買い替え助成などを実施した。今後も国や県の制度周知を図るとともに、家庭での行動を促すには助成制度が有効であるため市独自の助成も検討したい。

**要望** 省エネへの関心を高めるため、本庁舎のグリーンカーテンの設置場所は来庁者に見やすい位置まで広げるとともに、効果を可視化してほしい。

#### 農業経営基盤強化促進事業費について

**問** 令和5年度は、重点的に農業利用を進める区域を定めた目標地図や地域計画を作成するほか、農業機械導入の経費を支援することなどが、農作物のブランディングや販路の整備・強化の考えはどのようなか。

**答** 農業者自身や農業協同組合の部会を通じて品種選定や高品質化に取り組むことで付加価値をつけ、販路を確保し、ブランド化につなげたい。



持続可能な農業経営に向けた後押しを

#### 表丹沢魅力づくり推進事業費について

**問** 本市に特化した文化資源の活用を図ることは、表丹沢の魅力を支える取り組みの一つとして、重要な要素であると考えます。表丹沢魅力づくり構想における文化財活用の位置付けと今後の展開はどのようなか。

**答** 構想ではさまざまな分野の資源を磨き、つなげ、触れる機会を増やし、一人一人が本物の魅力を見つけることを目指しており、各拠点での効果的な情報発信を支援することに取り組みに掲げている。今後とも庁内の横断的な連携で、文化資源を活用しながら地域の活性化につなげる。

**意見** それぞれ魅力を感じる場所となるよう、市内に点在する伝承文化財などを結び付け、面として捉え、地域全体の魅力を引き出す環境整備が必要である。

#### 移住定住促進事業費について

**問** 本事業は、将来的な担税力が期待できる子育て世代を主な対象としているとのことだが、ミライエ秦野に開設する移住お試し住宅の位置付けと期待される効果はどのようなか。

**答** まちなかの便利さと、子育て環境に恵まれた暮らしを提案する施設として位置付ける予定である。生活利便性の高い市街地として住宅が多い場所にあり、ミライエ秦野自体も常時入居可能なため、体験後の本格移住につながりやすくなることを考える。



移住お試し住宅を開始する「ミライエ秦野」

### 討 論

#### ▶本会議での反対討論

環境を破壊する新東名高速道路などの整備を進めることや子ども・子育て支援における本市独自の施策がないことなどから、反対する。

#### ▶本会議での賛成討論

未来を見据えた政策に対して積極的に投資する令和5年度予算では、財政調整基金を大幅に取り崩しているが、その理由には借り入れた臨時財政対策債の繰上償還を行うことが含まれており、将来の世代に負担を残さないということは評価する。

施政方針で表明した、切れ目のない子育て支援については、産科有床診療所の誘致や妊産婦へのタクシー利用助成事業の開始のほか、小児医療費の助成では中学生まで所得制限の撤廃をすることなどが、切れ目のない施策の充実を図るためには、早い段階で小児医療費の助成対象を高校3年生までに拡充してほしい。

新東名高速道路の開通を最大活用するとともに、地域の特性を生かした企業誘致や小田急線4駅周辺のにぎわい創造においては、県道705号周辺を迅速に整備し、にぎわいの好循環が地域全体へ波及することを期待する。

#### ▶採決の結果

委員会 原案可決(賛成多数)・本会議 原案可決(賛成多数)

### 議会の動向

#### ○2月

- 14日(火)・政治倫理審査会
- 15日(水)・議案送付
- 16日(木)・議員連絡会・議員研修会  
・議会全員協議会・議会運営委員会
- 20日(月)・議会運営委員会
- 22日(水)・市議会第1回定例会議開会
- 28日(火)・本会議(代表質問)

#### ○3月

- 1日(水)・本会議(代表質問)
- 2日(木)・本会議(議案審議)・代表者会議・議会運営委員会
- 3日(金)・予算決算常任委員会(令和5年度予算・総務分科会)
- 6日(月)・予算決算常任委員会(令和5年度予算・文教福祉分科会)
- 7日(火)・予算決算常任委員会(令和5年度予算・環境都市分科会)
- 9日(木)・総務常任委員会  
・予算決算常任委員会(補正予算・総務分科会)
- 10日(金)・文教福祉常任委員会  
・予算決算常任委員会(補正予算・文教福祉分科会)
- 13日(月)・環境都市常任委員会  
・予算決算常任委員会(補正予算・環境都市分科会)
- 15日(水)・本会議(一般質問)
- 16日(木)・本会議(一般質問)・代表者会議・追加議案送付
- 20日(月)・政策提言書手交式
- 24日(金)・議会運営委員会・予算決算常任委員会  
・市議会第1回定例会議閉会・臨時議員連絡会  
・議会運営委員会・議会報編集委員会・政治倫理審査会
- 27日(月)・秦野市伊勢原市環境衛生組合議会第1回定例会
- 30日(木)・政治倫理審査会

#### ○4月

- 5日(水)・政治倫理審査会
- 14日(金)・代表者会議・議員連絡会・議会運営委員会

#### ○5月

- 15日(月)・代表者会議・議会報編集委員会・議会運営委員会
- 16日(火)・議員連絡会

### 水道事業会計

#### 漏水対策費について

**問** 給水量のうち、実際に使用した水の量の割合を示す有収率の向上は、貴重な水資源浪費の防止と、水道事業の健全な経営の観点からも大切な指標だが、現状の分析と比率を増やす考えはどのようなか。

**答** 有収率が低下する最大の要因は漏水であり、現在、市内全域を5つの区域に分け、調査業務を計画的に行っている。令和5年度からは、各配水場の夜間配水量を分析し、漏水の可能性が高い配水区を重点的に調査することで、早期発見に努める。

#### ▶本会議での反対討論

水道料金の引き上げを行う際は累進的にすべきであることなどから、反対する。

#### ▶本会議での賛成討論

動力費が高騰しているため、代替エネルギーへの開発投資の検討を要望し、賛成する。

#### ▶採決の結果

委員会 原案可決(賛成多数)  
本会議 原案可決(賛成多数)

### 公共下水道事業会計

#### 計画調査費について

**問** 下水道施設の動力費などの高騰と、設備の耐震化や更新に必要な費用の増大を鑑みれば、なでしこ運動広場の土地などの活用は真剣に検討すべき課題であると感じるが、令和5年度に活用の考えはあるか。

**答** 当該用地は下水処理を高度に行う施設の配置計画に位置付けられている。用地取得後の土地利用は近年の人口減少や節水機器の普及に伴い全国的な課題となっており、国の方針など全国の動向を注視して適切に対応していきたい。

#### ▶本会議での反対討論

生活困窮世帯には下水道使用料を減免すべきであることなどから、反対する。

#### ▶本会議での賛成討論

施設などの更新・耐震化を見据えた財源確保に向け、一層の経営努力を要望し賛成する。

#### ▶採決の結果

委員会 原案可決(賛成多数)  
本会議 原案可決(賛成多数)

### 国民健康保険事業 特別会計

#### ▶本会議での反対討論

短期証などの発行は、治療抑制につながるものが危惧されることなどから、反対する。

#### ▶本会議での賛成討論

一定の所得がない市民に対して、負担割合の検証をすることを要望し、賛成する。

#### ▶採決の結果

委員会 原案可決(賛成多数)  
本会議 原案可決(賛成多数)

### 後期高齢者医療事業 特別会計

#### 一日人間ドック事業費について

**要望** 自らの健康状態を把握し、病気の早期発見・治療につなげることは医療費抑制の視点からも重要である。一日人間ドックの受検者が増加傾向にあることから、現在の助成制度を継続してほしい。

#### ▶本会議での反対討論

年齢差別と負担増の制度である現行制度は廃止し、老人保健制度に戻すべきであるため、反対する。

#### ▶採決の結果

委員会 原案可決(賛成多数)  
本会議 原案可決(賛成多数)

入を条件に希望する事業の開設を認めることを要望し賛成する。

#### ▶採決の結果

委員会 原案可決(賛成多数)  
本会議 原案可決(賛成多数)



### 介護保険事業特別会計

#### 地域支援事業費について

**問** 要介護・要支援状態を改善し、介護保険からの卒業を目指すため、口腔環境を整えてきちんと食べられる体を作り、運動により筋力をつけ生活動作の改善を図る、短期集中型のサービスを実施しているとのことだが、その効果はどのようなか。

**答** 入れ歯を作り直すことで噛みしめられ、踏ん張りが効くことで歩行が安定した人が、リハビリによりさらに転倒しづらくなった事例もあるなど、例年約800人が介護予防・日常生活支援総合事業を利用し、近年110人ほどが介護保険から卒業している。

#### ▶本会議での反対討論

一定の所得がある利用者に3割負担を求めていることなどから、反対する。

#### ▶本会議での賛成討論

本市が計画する事業への参